

「日々新又日新」

(一社) 町田市文化協会会長 高野宗佳

明けましておめでとうございます。

皆様には令和庚子の新年を恙なくお迎えの事とお喜び申し上げます。

去年は新しい令和の御代となり、すべての行事に当たり心新たに清々しい思いで取り組むことが出来ました。

昨年6月に終了した町田市立博物館のファイナル展、10月のラグビーナミビアチームの選手への応援はまさしく一期一会の心でおもてなしとなりました。文化協会の皆様のご協力も、頼もしくよい思い出となっております。又、当協会メインの行事町田市民文化祭は好天にも恵まれて、幅広い年齢層の来場者で会場の市民ホールは活気が漲りましたことも、財団及び関係各位はじめ多くの皆様のご協力のお蔭様と有難く感謝申し上げます。

愈々令和も二年に入り、文化協会も創立43年、一般社団法人として5年が過ぎます。法人としての自覚と責任を常に念頭に置いて、町田市の文化振興に寄与するために本会が何をすべきか会員の皆様とご一緒に考え、充実した活動が出来ます様、常に心新たに精励いたしたく存じます。

すべてのご縁お陰様に感謝申し上げつつ、引き続きご指導ご鞭撻をお願い申し上げまして、年頭に当たりご挨拶とさせていただきます。



文化祭ポスターをデザインした諸星菜月様へ感謝状授与

「新春にあたって」

(一財) 町田市文化・国際交流財団理事長
鷲北秀樹

明けましておめでとうございます。

旧年中は、高野会長はじめ町田市文化協会の皆様にお世話になりました。特に、「ラグビーワールドカップ 2019」ナミビア代表チームへの「和のおもてなし」では、文化協会の皆様に関わっていただいたことで、様々な形で日本の心を伝えられることが出来たのではないかと考えております。「町田市立博物館閉館に伴うファイナル展」でも、茶道や華道、吟詠や音楽、着付け体験など、普段触れる機会が少ない市民にとって気軽に参加できる良い機会となり、ファイナル展に相応しい彩を添えていただきました。

また、秋に開催した「令和に集う第42回町田市民文化祭」では、好天にも恵まれたことや新しい試みもあり、若者から高齢の方まで多くの市民の方にご参加していただき大盛況のうちに終わることができました。これも町田市文化協会の皆様の一致団結したご努力の成果だと、大変感謝しているところです。

あわせて、この正月に開催される「新春文化の祭典 in 鶴川 2020」では、いろいろな催し物が目白押しで、町田市文化協会の皆様にはご活躍いただく場面が益々増えております。

本年は、いよいよ「2020 東京オリンピック・パラリンピック」が開催され、多くの外国人の方々がお見えになります。あわせて、町田市ではいろいろな国の選手団をお迎えすると聞いております。「和のおもてなし」を通した日本の伝統文化を世界に広めていく絶好の機会となることを期待しております。

当財団におきましても、皆様とともに町田市の文化・芸術の振興に益々寄与できるよう工夫するとともに努力して参る所存でございます。

最後に、町田市文化協会の今後の更なる発展と、会員の皆様のより一層のご活躍をお祈り申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

新しい令和と文化協会へのエール

(一社) 町田市文化協会常任顧問 新井 吼 優

平成から令和へと年号が移行して既に半年余り、令和天皇の即位の礼、それに伴う皇室行事も全て無事に終了致しました。令和という書体も言葉の響きも今や私達日本人には違和感もなく、ビューティフル・ハーモニーとして好感をもたれています。両陛下の御代が幾久しく輝かしく、又慕わしくあり続けて欲しいと思っています。

我が町田市文化協会にあっても、去年の春にバトンタッチして頂いた高野宗佳会長が文化協会の旧来の伝統と現状を看取する中で、さらに将来の文化協会のあるべき姿を見据えて、粛々とまた力強く歩を進めていることに心から敬意を表するとともに、令和の流れに合わせて「町田の文化」を長くけん引して欲しいと思っています。

今、文化協会には 法人（一般社団法人）が成されていて、文化協会そのものの地位の向上と、会員相互では意識の向上と啓蒙に資するものと思いますが、時の経緯につれては実情に合わない事も生じる中で（一財）町田市文化・国際交流財団の大きな後援を頂きながら、会長並びに役員が改変を進めているご苦心に、感謝とお労いを申し上げます。また、文化協会在来の事業・行事につきましても欠くことなく精一杯に開催・施行されていて本当に嬉しく思っています。今後は一層のマネジメントが要求されますが、会員の皆様には心をつぎ込んで市・財団・賛助会員の方々と手を携えて、令和を颯爽と前進して頂きたいと思っています。宜しく願いいたします。



研修旅行 恵林寺にて

東京都功労者表彰を受賞して

町田市文化協会常任顧問 野中 彌 榮

十月一日 東京都民の日に、都民ホールに於いて、東京都知事 小池百合子様より、東京都文化功労者表彰を受けました。

町田市では、平成二十二年度に受賞された三橋國民先生に次いで、二人目の受賞者となります。

私は、森野中央町内会長 町田市青少年健全育成会長、ソフトボール連盟理事、美術協会会長、文化協会会長を務め、現在は、美術協会及び文化協会の常任顧問。この様な経歴で、町田市及び町田市文化・国際交流財団の推薦により、功労者表彰を受ける事になり、誠に光栄で、感謝の念でいっぱいです。

これからも 微力乍ら、町田市の文化の発展に努める所存でございます。



《令和に集う》第42回「町田市民文化祭」秋の催し

令和元年 町田市民文化祭、盛況のまま終幕

その駆けある記

顧問 小田中 柑 子

第42回は「令和に集う」を掲げて、加盟する21団体が文化祭を盛りあげた。

その内容の豊かさや密度の濃さに、見学で駆けずりまわった筆者もへとへとだった。文化祭の初めの頃の記憶が残る筆者には、めざましく発展していく文化祭が「町田の文化」として定着してきたとのおもいだった。

まず気のつくのは各団体の創意工夫かもしれない。会員の高齢化や若者の参加の少なさもあるが、乗り越えて頑張る意欲を感じる。例えば市民との触れ合いや親子の参加がある。団体相互の交流、すなわちコラボによる思わぬ文化芸術の鑑賞の思わぬ貢献にも目を向ける。文化祭は見て楽しく参加して他人との親しさを感じる。式典参加の顔ぶれもいつもと違った。宮川哲夫研究会創立のころを知っているが、その歌唱も年々参加者も増えた、何故か親子での茶会、スタンプラリーもしぶとい人気だ。お借りした市民ホールをうまく使った物産販売もよかった。

文化祭最後の夜を覗いた。老幼男女混合のコンサート。ベートーベンの「田園」のあと、「故郷」を会場の皆で合唱して文化祭は終わった。町田市の後援もあり町田市文化・国際交流財団をはじめとして多くの協力者に謝意、なにより会長の意向を参加団体が一致して協力しての文化祭だった。



文化祭やきもの体験をおえて

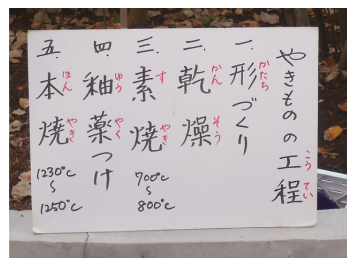
創作陶芸紅土会 根岸 千 洲

世界で一つの器をつくろう！ 楽しい絵付けもしてみよう！

ちびっ子から大人まで集まれ！

と呼び掛けました。秋晴れの会場は参加者で賑やかでした。やきものの工程を勉強、町田に土器が沢山出土している事に触れ生活の場があったのでしょと昔に想いを馳せました。

大人顔負けのちびっ子の絵付け、大人の真剣な表情。短時間でも本物の体験にと試作を繰り返し当日を迎えました。やきものは中々思うようにいかぬ、それ故魅力に繋がるのでしょうか。今回は小さな器ですが工程を経ての本物です、正しく世界に一つの器です。まだ工程が沢山残っております、どんな作品になるか私達も楽しみです。この企画に賛同頂きご協力頂きました、財団、文化協会の皆様に感謝申し上げます



文化祭茶会・親子で親しむ茶会

町田茶道会 倉持 宗 江

3日はサロンで煎茶席、テラスで薄茶席を行いました。サロンに入りますとお茶を焙じる良い香りに包まれ、金屏風と赤い野点傘の下に、秋いっぱいの飾りをめでながら、おいしい和菓子と香り高い焙茶が振舞われました。テラスでは、4,5人のグループに分かれて盆略点前で、薄茶をいただきます。いつものお茶会と違い、目の前でお話しながらお点前が拝見でき、開放的な空間で心を通わせながら、薯蕷饅頭と一服のお茶を味わっていただきました。お客様方から「まじかで気楽にお茶を楽しめました」と感想を頂きました。

4日の親子で親しむお茶会では、午前午後で2回行い、15組の親子と一般参加者を含め62名の方々が参加され、茶道体験をしていただきました。



町田市民文化祭参加

響きの森オーケストラで演奏する喜び

楽友協会 岩岡 夏彦

町田市玉川学園六丁目にある「響きの森オーケストラ」は本当に素晴らしい楽団です。月二回（第二・第四日曜日、各三時間）の練習は大変充実しています。

日本フィルハーモニーで35年間コンサートマスターを務められた専属指揮者の大川内弘先生は、お洒落でユーモアのある方です。丁寧に熱心に指導してくださり、大いにやり甲斐があります。

今年の11月4日に行った第15回バリアフリーコンサート「夢・響き愛」では、プロとアマが半々で一緒になって演奏しました。また、老若男女、楽器歴が長い方も短い方も、障害のある方も一体となって演奏しました。

広い視野を持ち、技術的にも勉強させていただくとてもよい機会をいただきました。また、よい経験になりました。このような楽団は他にはなく、素晴らしいと思います。

私は、知人の紹介でちょうど8年前に偶然入団して、クラリネットを吹いています。望外の幸せと感じ、ありがたく思っています。



ナミビア・ラグビーチーム歓迎会

文化協会副会長 三竹 和行

“ラグビーワールドカップ2019日本大会”にアフリカの友好国ナミビアラグビーチームが出場しました。ナミビア共和国の面積は日本の2.2倍もありますが、人口はわずか253万人しか住んでいません。32名の選手をはじめ総勢53名にて来日しましたがほとんどがアマチュア選手で世界ランキングも参加16カ国の中では最下位でした。町田市内のキャノンスポーツパークにて練習している関係で“町田市がナミビアチームのおもてなし”をしました。

10月2日の快晴の日、野津田里山交流館での町田市文化協会主催歓迎会には2メートル近い大男達が20名近く参加し、日本文化の一つであるお茶を体験して喜んでいただきました。地元のうどんを試食してから、和布で作成した美しいお土産を差し上げて、近くの小野神社では選手たちが次戦の必勝を祈願しました。試合は残念ながら敗れましたが、選手たちには“日本”を体験していただける良い機会になったと思います。町田市文化協会はこれからも草の根国際交流を進めてまいります。



書道連盟・人形文化連盟・パッチワークキルト研究会・茶道会協力

文化協会研修 バス旅行に寄せて

賛助会員 WHAIS 代表 岡野 美紀子

11月20日 今年の町田文化協会主催のバス旅行は、山梨甲府・勝沼をめぐりました。

秋空高く、紅葉した山々の向こうにはうっすらゆき化粧した南アルプス連峰と富士山が広がり、心から気持ちの良い行楽日和です。午前8時に町田を出発、まずは県立山梨美術館にて「働く人々」をテーマにした欧州はじめ日本人作家の絵画や日本工芸展を鑑賞し、充実した展示作品群に「時間が足りない!」と感じました。昼食は勝沼ぶどうの丘で楽しくいただき、和気あいあいおしゃべりに花が咲き交流のひとつとなりました。

午後は勝沼ワイナリー見学とお土産タイム、最後に武田信玄公ゆかりの乾徳山恵林寺を訪ね、歴史ある寺院や庭園をめぐり、ひととき鮮やかな紅葉をたのしみました。

芸術の秋にふさわしいバス旅行、有意義な一日となりました。



恵林寺



山梨美術館の前で

第8回 新春文化の祭典 in 鶴川 2020

令和2年1月11日(土)～13日(月・祝)

会場：和光大学ポプリホール鶴川

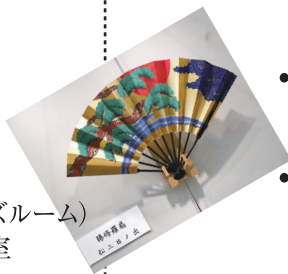


ホール公演 (場所：地下2階ホール)

- 11日(土) ●13:00～15:00
新春大正琴演奏会 (琴伝流大正琴琴望会)
- 12日(日) ●11:00～15:00
新春舞踊大会 (町田市舞踊連合会)
- 13日(月・祝) ●10:00～16:00
新春吟詠大会 (町田市吟詠連盟)

文芸・展示・その他

- 11日(土) ●11:00～12:00 (3階 エクササイズルーム)
ゼルビーといっしょに健康体操教室
(1回15分) (FC町田ゼルビア)
- 13:00～15:00 (中1階 交流スペース)
第6回新春いけばなの集い (町田華道協会)
- 14:00～16:10 (3階 多目的室)
道徳を考える会 講演会「まごころの力」&
ヴァイオリン演奏 (映像文化研究会)



- 12日(日) ●10:00～15:00 (中1階 交流スペース)
第8回新春茶会 プレイルーム席
体験コーナーと三曲演奏 (町田茶道会)
- 10:00～15:00 (3階 エクササイズルーム)
第8回新春茶会 エクササイズルーム席
(町田茶道会)
- 10:30～11:30～13:00～14:00～
(3階 多目的室)
能のワークショップ
「女性能楽師と春を愉しむ」 (町田茶道会)
※新春茶会参加の方限定
- 12:00～16:00 (3階 会議室)
第2回新春俳句大会 (町田市俳句連盟)
- 13日(月・祝) ●9:00～17:00 (中1階 交流スペース)
新春囲碁大会 (町田市囲碁連盟)

個人・団体情報

*創作陶芸紅土会から展覧会のお知らせ

第41回 紅土会展 今回のテーマ「紅土会の思い出」
日時:令和2年1月9日(木)～1月13日(月・祝)

午前10時～午後5時

場所:町田市民ホール 4階ギャラリー

皆様お誘いあわせてご高覧下さい

問い合わせ:須藤 042-791-9202

*町田市吟詠連盟からのお知らせ

①新春吟詠大会 (新春文化の祭典in鶴川2020)

日時 令和2年1月13日(月・祝)

場所 和光大学ポプリホール鶴川

内容 吟詠は俳句、短歌、新体詩、漢詩で、吟者は会員吟詠、青少年吟詠、一般参加者吟詠、式典、俳句連盟とのコラボレーション (俳句連盟会員の俳句を吟詠連盟会員が吟詠する)、相談役・参与の吟詠、理事者吟詠。

②令和2年度南多摩二区吟詠連盟吟詠コンクール

日時 令和2年2月22日(土) 午前10時～

場所 成瀬コミュニティセンターホール

出場者 幼年、少年、青年、一般一部、二部、三部の皆さんです。南多摩二区吟詠連盟吟詠コンクールを通過すると、東京都連吟詠コンクール、東日本地区吟詠コンクール、全国吟詠コンクールと進みます。今迄に全国吟詠コンクールで優勝した人は同地区から2名います。

問い合わせ TEL 042-728-0468 川添吟照

*町田市民文化祭“春の催し”(無審査・公募展)

第45回「町田市民美術展」

出品(展示)作品:絵画・版画・デザイン・彫刻部門、手芸・工芸・写真部門、書道部門

展示期間:令和2年年2月22日(土)～3月1日(日)

午前10時～午後5時

展示場所:町田市立国際版画美術館

入場料:無料

※2020年1月20日まで展示作品を募集します。

お問合せ先

「町田市民美術展」事務局 (創作陶芸 紅土会 須藤)

TEL 042-791-9202

*町田茶道会お茶会のご案内

■新春文化の祭典 in 鶴川、2020 第8回 新春茶会

日時:令和2年1月12日(日) 午前10時～午後3時

場所:和光大学ポプリホール鶴川

一階(M1) プレイルーム席 裏千家 金子宗恵

三階 エクササイズルーム席 裏千家 澤井宗陽

お茶券(体験付):二席で1000円(前売り900円)

三階多目的室 女性能楽師による能のワークショップ
(お茶会参加者限定)

■第20回まちだ男女平等フェスティバル「なごみ茶会」

日時:令和2年2月2日(土)

午前10時～午後3時半(入席は3時迄)

場所:町田市民フォーラム3階 和室

席主:裏千家 高野宗佳社中

お茶席券(体験付):500円

■月例茶会 令和2年

2月16日(日)「広間席 山 吹」席主:裏千家 青木宗裕

「立礼席 けやき」席主:裏千家 小山宗真

3月15日(日)「広間席 山 吹」席主:裏千家 鈴木宗秀

「立礼席 けやき」席主:宗偏流 岡野宗幹

時間:午前10時～午後3時

場所:プラザ町田ビル(町田市文化交流センター5階)

皆様のお越しをお待ち申し上げます。

※お問い合わせ TEL 042-745-9956 (西村)

E-mail machida.sado@gmail.com

*町田市書道連盟からのお知らせ

■町田市小・中学生書初展

会期:令和2年1月18日(土)～19日(日)

午前9時～午後4時30分

会場:町田市民ホール4Fギャラリー

一般社団法人 町田市文化協会

会長:高野 宗佳

住所:〒194-0211 町田市相原町850-17

TEL: 042-779-0253

E-mail: machida.bunka@gmail.com